

真宗大谷派（東本願寺）天満別院

2020/8/1

No.669

大阪市北区東天満 1-8-26
06-6351-3535
http://www.tenma-betsuin.jp
代表者 輪番・武宮 信勝

天満祭

花火

造幣局・桜宮橋を背景に

（撮影者 西松 薫）

天満別院

天満祭

天満祭

天満祭



暑中お見舞い申し上げます

九州熊本県をはじめ岐阜・長野そして島根と各地で豪雨災害の被害が報告。長引く梅雨前線は、「無常のことわり」といえども、大勢のいのち・財産を奪い路頭に立たしめている。梅雨が明ければ台風の心配がすぐ待っている。今や日本列島いや世界中がコロナ禍とともに「いのち」への危機に不安を募らせている。近年気象庁は、大雨警報の際に「あなたのいのちを護るために、早めに避難してください」としきりに警告する。

先日実に3ヶ月ぶりに自坊長崎に帰った。大阪から来たというだけで「コロナをもってこなかったらどうねえ」と言われた。冗談とは思えない様子に内心不快感を禁じ得なかった。夏の法要（作上り法要）・総代会総会・講頭（世話方）会総会・白道会総会・婦人会等など毎日法縁・諸会議に追われた。白道会にいられたある壮年が「そもそも白道会の名の由来は何か」と尋ねられた。前住職の時代、お寺の仏書の盛んな頃、「白道会」と称して青年層の男女がよくお寺で寄合・談合をされていた。戦後動乱の時代、人々は、明日を生きる術を失っていた。お聖教に中国の善導大師の教え「水火二河の喩え」が説かれている。その内容を簡単に概略すると、人が道を求めて西に向かって歩みはじめようとしたが、中路に南に火の河・北に水の河、わずか水火の中間に四五寸の白道がありから始まる。ついには群賊悪獣に追われ、「回ることも止まることも去ることも出来ない」という窮地に立たされた。（三定死）その時に、東岸の釈迦如来の勧めと西岸の弥陀如来の招喚の声を聞くという内容である。当時の御門徒さん方は熱心に聴聞され、生き抜く力をいただいたと聞きます。俗に言う「白道のお喩え」と称され、知る人ぞ知る喩えであった。

今を生きる私たち、孤立・孤独化が進み、「いのち」の危機が目の前に押し寄せてます。その私に阿弥陀仏が「汝、一心に正念して直ちに來たれ、我よく汝を護らん。すべて水火の難に墮せんことを畏れざれ」と叫んでおられます。

今、あらためて「白道の喩え」に聞く
輪番 武宮信勝

法要・行事予定

8月	9月
5日 同朋の会 (中止)	12日 闡如上人御逮夜・常永代経 (14時)
6日 暁天講座 (延期)	13日 闡如上人御命日 兼日中 (8時)
7日 天満別院輪番 武宮信勝 「愚者になりて往生す」	15日 天満別院合唱団「みのり」 (中止)
12日 合祀墓追弔会 (9時) 闡如上人御逮夜・常永代経 (14時) 墓前申経 (9時から17時まで)	24日 正信偈書写の会 (10時) 秋季彼岸会 並 総永代経法要 兼 墓地納骨 (物故者) 追弔法要 茨田通俊師 (第6組 願光寺住職) (13時30分)
13日 闡如上人御命日 兼日中 (8時) 証如上人御祥月御命日 (8時) 孟蘭盆会 (ご法話なし) (13時30分) 澤田見師 (第12組清澤寺住職) 「逆さまなのは誰なのか？」 墓前申経 (9時から17時まで)	27日 宗祖聖人御逮夜 (14時)
22日 天満別院合唱団「みのり」 (中止)	28日 宗祖聖人御命日 兼日中 (8時)
27日 宗祖聖人御逮夜 (14時)	
28日 宗祖聖人御命日 兼日中 (8時)	

※ 9月の諸行事の開催につきましては、感染状況をみて判断致します。

「永代経懇志」とは、寺院が永代に渡ってお念仏のみ教えを伝えていく場所として護持することを目的として、人生を終えていかれた大切な方々の死やご自身をご縁として納めていただく懇志です。

天満別院では、本堂で毎月12日、春秋の彼岸に総永代経の読経が行われており、永代経懇志を納めていただいた方に読経にお遇いいただくご案内をしております。一層のご理解とご賛同をお願い致します。

永代経懇志について

今月の伝道揭示

頭をさげる私
頭がさがる私
はて？
どう異うのかな
——法泉——

編集後記

梅雨に関する記事を読み、地球温暖化の影響で、今後これまで以上に梅雨入りが遅く、それに伴い梅雨明けも遅くなると書かれていた。雨季の弱まる間も梅雨期間と見なせば、梅雨明けは8月になる可能性があるそうです。梅雨明けが宣言されて夏到来を感じる私ではありますが、梅雨明けが8月に発表された時には、いよいよ温暖化の影響を感じずにはいられません。（H）

本山（東本願寺）御用達

(株) 平安法衣堂

〒600-8153
京都市下京区
東町本願寺大門前
電話 (075)-351-3681
FAX (075)-351-5563

おかげさまで創業120余年
あなたの街の石屋さん

株式会社 太田石材店

～仏事その他何なりとお気軽に相談ください～

フリーダイヤル 0120-305-075

本社
〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目23番20号
TEL 06-6930-5075 FAX 06-6930-5078

お彼岸とお盆の違いって何？



答え

お彼岸とお盆にはそれぞれ期間や由来があります。

「お彼岸」は、春、秋の年二回あり、春分の日、秋分の日前後三日を合わせて七日間を「お彼岸」又は「彼岸会」といいます。お釈迦様の言葉でパラミタといい、「到彼岸」という意味で伝えられています。「彼岸」は浄土を意味します。「彼岸」に対して「此岸」は迷いの世界です。つまり「お彼岸」とは、私たちが迷いの世界から浄土に到ることを願わせた仏事とされています。

次に「お盆」は、暑い夏の時期に迎えます。正式には「盂蘭盆」又は「盂蘭盆会」といいます。期間は、八月十三日から十六日、地域によつては七月に迎えます。「盂蘭盆」はお釈迦様の言葉で「ウランバナ」といい「倒懸」（かさまに吊るされているという苦しみ）という意味です。お釈迦様の弟子の目連尊者が、神通力で亡き母が苦しんでいることを知り、餓鬼道に堕ちた母を救うため、お釈迦様に相談をされました。お釈迦様は僧に施しをするこ

とが救いになるといい、目連尊者は夏の修行僧たちにお供物をささげました。この事が仏法を聞いていくご縁であったと伝えられます。

「お彼岸」、「お盆」にお参りするということは、亡き人を「諸仏」といただき、仏様の教えを聞いていただきたいと願われております。

それは、日頃の生活を振り返り、私の生き方を仏様の視点で考えてみるということです。（第13組 善福寺 野村 正示）

報告

別院院議会 開催

去る6月27日（土）、天満別院責任役員会及び院議会が開催され、左記の通り議案の審議が行われました。

記

- ・常議員の選定
 - ・2019年度
 - ・経常部及事業部歳入歳出決算書
 - ・本坊運営資金収支計算書
 - ・災害見舞特別会計収支計算書
 - ・墓地運営資金収支計算書
 - ・退職給与積立金収支計算書
 - ・整備事業積立金収支計算書
 - ・有価証券勘定書収支計算書
 - ・期末現金・預金・有価証券勘定書
 - ・中・長期事業に関わる検討委員会
 - ・その他
- 以上
- 全議案、両会とも全会一致で可決承認されました。

議員の紹介

今年度、院議会議員・常議員の改選があり、左記の方々に選定されましたことをご報告致します。

記

- 法泉寺 鷗鶴 律（兼常議員）
- 圓立寺 越浦 龍成（兼常議員）
- 超願寺 村上 奈津子
- 正應寺 長江 弘樹（兼常議員）
- 本念寺 辻岡 恵
- （2020/4/1
- （2022/11/30）
- 門徒 宇野 善昭（兼常議員）
- 門徒 八十島 義郎（兼常議員）
- 門徒 幸田 晴夫
- 門徒 傍島 恭子
- 門徒 小糸 正洋
- 監事
- 即念寺 洲崎 善範
- 門徒 西松 薫
- （2020/4/1
- （2023/3/31）
- （敬称略）以上

7月 定例法話

去る7月27日（月）蒸し暑い中、時間短縮、マスク着用、アルコール消毒の徹底、また参詣席の間隔を広くとる等の感染症対策を実施し、定例法話が開催されました。



御講師の教應寺住職建部智宏師に、「仏さまとの出会い」のもと、「本当のものを知らない」と、本当でないものを本当にしてしまう。本当のものが何かを教えてください。阿弥陀如来様だ」とお話くださいました。

告知

盂蘭盆会動修のご案内

左記の通り盂蘭盆会を動修致します。

記

日時 8月13日（木）
13時30分より

会場 天満別院 本堂

※ コロナウイルス感染予防の為
ご法話はありません。

暁天講座 延期のご案内

左記の通り予定されておりましては、コロナウイルス感染拡大を考慮し、当面の間延期とさせていただきます。

記

日時 8月6日（木）
7日（金）

延期

会場 天満別院同朋会館（講堂）

墓前申経について

今年度の墓前申経の日程は、左記の2日間となります。

記

日程 8月12日（水）
13日（木）

時間 9時～17時まで

受付 天満別院 同朋会館
（講堂）前

※ マスクを着用し、
読経致します。

※ 3密回避の為、待合室として同朋会館（講堂）を開放致します。

この2日間は混雑が予想されます。3密回避の為に、12日、13日以外の日程もご検討ください。別日にて申経をご希望の方は、墓地職員にお声掛けください。

お墓参りをされる皆さまへ

△コロナ感染予防対策のお願い△

- マスクの着用。
 - 咳エチケットの配慮。
 - 手洗い・消毒の徹底。
 - ソーシャル
ディスタンスの確保。
- △お供えについて△
- お供えものはお供えされた当日にお持ち帰りいただきますようお願い致します。

△駐車場について△

- 墓所周辺の道路は駐車禁止となっており、特にお盆期間は警察による取り締まりがございます。
- 別院講堂前駐車場が満車の場合は、南側の別院境内に駐車いただきますようお願い致します。